

2018年3月2日

各 位

東洋鋼鋅株式会社

「健康経営優良法人 2018 ～ホワイト 500～」に認定

東洋鋼鋅株式会社（代表取締役社長：隅田博彦、以下、「当社」）と東洋製罐グループホールディングス株式会社（代表取締役社長：中井隆夫）を含む東洋製罐グループの4社が、経済産業省および日本健康会議の運営する健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人 2018 大規模法人部門 ～ホワイト 500～」に認定されました。（2018年2月20日）



1. 健康経営優良法人認定制度の概要

健康経営優良法人認定制度とは、経済産業省が、日本健康会議と共同で、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。昨年度からスタートし、2回目となる2018年度は、「大規模法人部門 ～ホワイト 500～」に541法人、「中小規模法人部門」に775法人が認定されました。

2. 今回認定を受けた東洋製罐グループ4社

- ・東洋製罐グループホールディングス株式会社
- ・東洋製罐株式会社（代表取締役社長：大塚一男）
- ・東洋鋼鋅株式会社
- ・東洋ガラス株式会社（代表取締役社長：齋藤信雄）

3. 当社における健康経営の取組み

当社では、2017年度に経営の重要課題として従業員の健康維持増進に取り組むことを決定し、「健康経営宣言」を制定しました。

当社は、今後も従業員の健康管理を経営的な視点で捉え、健康保険組合との連携強化、健康状態の把握、健康課題の抽出等、健康度アップのための各種事業のPDCAサイクルを回し、従業員とその家族の健康維持増進に努めてまいります。

東洋鋼鈹の健康経営宣言

東洋鋼鈹は、社員の健康が企業発展の大本であると考え、経営理念「すべての社員が豊かな社会生活を営む環境を作ります。」に基づき、社員の健康維持・増進に取り組んでまいりました。このたび、「健康経営」という視点から取り組みを前進させ、社員がより健康でいきいきと働けるよう、グループ一体となって健康づくりに努めることを宣言します。

社員は自らの健康管理、健康増進に努め、会社は社員の健康増進をサポートするとともに、快適で働きやすい職場環境を整えます。

以 上